

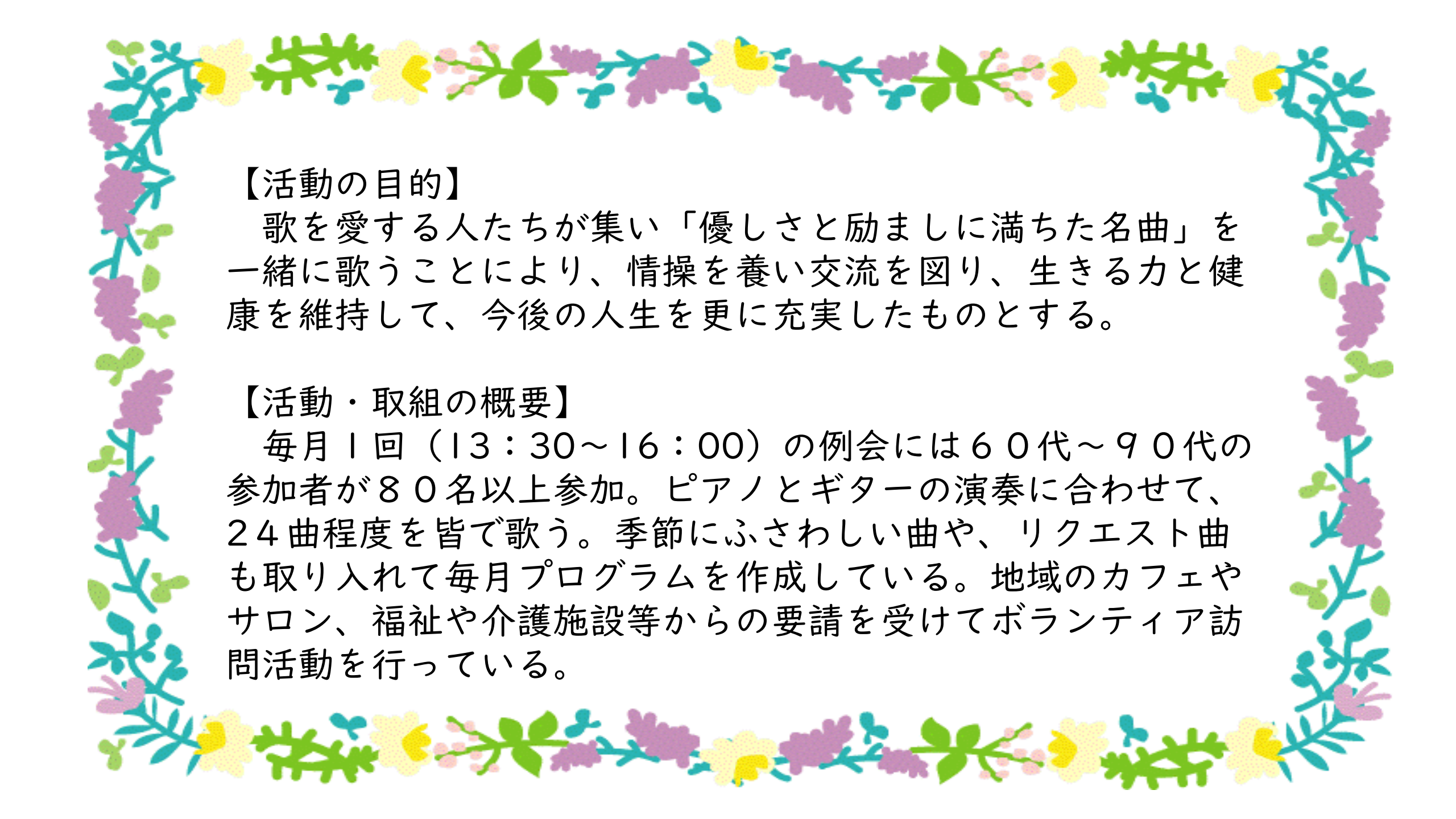
歌声喫茶「うたごえ浜かぜ」

♪活動の経緯

2009年3月に数名で設立。月1回の開催を定例化して、会員増に伴い広い会場に変えながら15年目が経過し、9月に150回目を迎える。2014年9月には運営委員会を設置。新型コロナウイルス感染症流行下での休会中も、運営委員会から必ず再開できるという「希望メッセージ」を会員に発信し続け、仲間の心を繋いできた。

【活動場所】 高島市立 新旭公民館

【会員数】 102名（うち運営委員9名）



【活動の目的】

歌を愛する人たちが集い「優しさと励ましに満ちた名曲」を一緒に歌うことにより、情操を養い交流を図り、生きる力と健康を維持して、今後の人生を更に充実したものとする。

【活動・取組の概要】

毎月1回（13：30～16：00）の例会には60代～90代の参加者が80名以上参加。ピアノとギターの演奏に合わせて、24曲程度を皆で歌う。季節にふさわしい曲や、リクエスト曲も取り入れて毎月プログラムを作成している。地域のカフェやサロン、福祉や介護施設等からの要請を受けてボランティア訪問活動を行っている。

【効果・成果】

参加者の多くの方が「浜かぜ」を生活の中で意識し、月1回の例会参加を目標にされている。参加者の生きがいとなり、認知症予防、フレイル予防などに些少でも寄与できている。

【今後の目標】

若い年代の方に参加してもらい、新たな楽曲を追加したい。
20周年は「1,000人で歌う会」を開催したいと夢見ている。

2023.12月の様子 ～メリークリスマス～



第153回 うたごえ浜かぜ *Merry Xmas* 会プログラム (2023/12/13)
 伴奏：☆ピアノ 桂田高子 ☆ギター 深見 健 ☆歌リード 永田 裕

はじめのあいさつ ほか

順	曲 目	歌集ページ	順	曲 目	歌集ページ
1.	浜かぜ (テーマソング)		1.	赤鼻のトナカイ	I- 83
2.	たき火	I-151	2.	リンゴの唄	I- 27
3.	ベチカ	I-183	3.	美しき天然	II- 33
4.	雪の降る街を	I- 99	4.	山小舎の灯	I- 34
5.	星屑の街	II- 68	5.	琵琶湖哀歌	II-115
6.	シクラメンのかほり	I- 70	6.	大阪ラブソディー	II- 4
7.	ジングルバル	I- 89	7.	港が見える丘	
8.	あわてんぼうのサンタクロース	I- 91	8.	青い目の人形	
9.	もろびとごぞりて	I- 85	9.	越後獅子の唄	
10.	もみの木	II- 87	10.	北の宿から	
11.	きよしこの夜	I- 86	11.	故郷の人々	
12.	冬の星座	I-107	12.	下町の太陽	

休憩タイム 14:30~15:00

手作りの
プログラム